

INFORMATION

No. 1702-02

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、下記の項目につきまして、平成29年2月24日(金)受領分より、検査内容を変更させていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。

先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒宜しくご了承のほどお願い申し上げます。

敬具

記

■変更内容

コード	検査項目名	変更箇所	新	相 関	旧
0882	クロナゼパム	検査方法	LC/MS/MS [※]	$Y=1.000X-0.004$ $r=0.986$	HPLC
0695	ニトラゼパム			$Y=1.049X-1.910$ $r=0.986$	
0855	クロバザム			$Y=1.096X+4.931$ $r=0.975$	
2628	アプリンジン			$Y=0.997X+0.031$ $r=0.990$	
2629	塩酸ピルジカイニド			$Y=1.028X-0.002$ $r=0.997$	
2631	プロパフェノン			$Y=1.051X+5.701$ $r=0.997$	
1215	メキシレチン			$Y=1.034X+0.001$ $r=0.998$	
1633	フレカイニド			$Y=1.010X+27.748$ $r=0.990$	
2618	コハク酸シベンゾリン			$Y=1.006X+7.597$ $r=0.995$	
2869	アミオダロン			$Y=1.005X-4.155$ $r=0.973$	
2654	ポリコナゾール			$Y=1.022X+0.048$ $r=0.998$	
2661	ラモトリギン			$Y=1.012X+0.158$ $r=0.998$	
2635	ペプリジル			$Y=0.961X+12.227$ $r=0.993$	
2660	ガバペンチン	検査方法	LC/MS/MS [※]	$Y=0.972X+0.511$ $r=0.995$	HPLC
		所要日数	4~6日		5~7日

※LC/MS/MS: Liquid Chromatography - tandem Mass Spectrometry

サンプルを成分分離(LC)部で親和性の差によって成分ごとに分離後、前段の質量分析(MS)部で分離した特定の質量のみをさらに解離・フラグメント化し、後段の質量分析計で検出する分析手法です。

■変更実施期日 平成29年 2月 24日(金) 受領分より

株式会社 武蔵臨床検査所

* お問い合わせは当社または担当者までお願いいたします。

〒358-0013 埼玉県入間市上藤沢309-8
TEL 04-2964-2621 FAX 04-2964-6659
URL <http://www.e-musashi.co.jp>